【イルアミクス配合錠HD「ケミファ」】 溶出試験に関する資料

日本ケミファ株式会社

● 目的

イルアミクス配合錠 HD「ケミファ」と標準製剤の溶出挙動の類似性を検討するため、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン(平成 24 年 2 月 29 日 薬食審査発 0229 第 10 号)」に従い溶出試験を実施した。

● 使用製剤

試験製剤:イルアミクス配合錠 HD「ケミファ」

標準製剤:アイミクス配合錠 HD

● 試験条件

溶出試験法:パドル法 <イルベサルタン>

試 験 液:50rpm pH1.2、pH3.0、pH6.8、水

100rpm pH6.8

<アムロジピン>

試 験 液:50rpm pH1.2、pH4.0、pH6.8、水

検 体 数:各製剤ともに12ベッセル

判定基準:

<イルベサルタン>

パドル回転数	試験液	標準製剤の平均溶出率結果	判定基準
	рН1.2	15 分以内に平均 85%以上溶	試験製剤が 15 分以内に平均 85%以上溶出する
		出した。	か、又は15分における試験製剤の平均溶出率が
			標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にある。
	pH3.0	平均溶出率が 50%以上に達し	標準製剤が規定された試験時間における平均溶
		なかった。	出率の 1/2 の平均溶出率を示す適当な時点、及
			び規定された試験時間において、試験製剤の平
			均溶出率が標準製剤の平均溶出率±9%の範囲に
F 0			あるか、又は f2 関数の値が 53 以上である。な
50rpm			お、比較時点が 15 分未満であったため、ガイド
			ラインに従って 15 分で評価することとする。
	рН6.8	15~30 分以内に平均 50%以	標準製剤の平均溶出率が 60%及び 85%付近とな
		上溶出した。	る適当な2時点において、試験製剤の平均溶出率
			が標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあるか、
			又は f2 関数の値が 42 以上である。なお、比較時
			点が 15 分未満であったため、ガイドラインに従
			って 15 分で評価することとする。

パドル回転数	試験液	標準製剤の平均溶出率結果	判定基準
50rpm	水	平均溶出率が 50%以上に達 しなかった。	標準製剤が規定された試験時間における平均溶出率の 1/2 の平均溶出率を示す適当な時点、及び規定された試験時間において、試験製剤の平均溶出率が標準製剤の平均溶出率±9%の範囲にあるか、又は f2 関数の値が 53 以上である。なお、比較時点が 15 分未満であったため、ガイドラインに従って 15 分で評価することとする。
100rpm	рН6.8	15 分以内に平均 85%以上溶出した。	試験製剤が 15 分以内に平均 85%以上溶出するか、又は 15 分における試験製剤の平均溶出率が標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にある。

<アムロジピン>

パドル回転数	試験液	標準製剤の平均溶出率結果	判定基準		
	pH1.2	15 分以内に平均 85%以上溶	試験製剤が 15 分以内に平均 85%以上溶出する		
50rpm	pH4.0	出した。	か、又は 15 分における試験製剤の平均溶出率が		
	рН6.8		標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にある。		
		45 分以降に平均 85%以上溶	標準製剤の平均溶出率が 40%及び 85%付近の適		
	水	出した。	当な2時点において、試験製剤の平均溶出率が		
			標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあるか、		
			又は f2 関数の値が 42 以上である。なお、比較		
			時点が 15 分未満であったため、ガイドラインに		
			従って 15 分で評価することとする。		

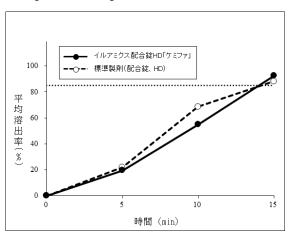
● 結果

<イルベサルタン>

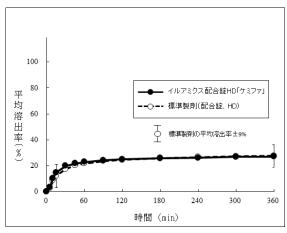
パドル	試験液	比較時点	平均溶出率(%)		判定
回転数	武物央有效	(分)	標準製剤	試験製剤	刊及
	pH1.2	15	88.1	92.4	適合
	рН3.0	15	12.2	14.8	適合
5 O 2020 200		360	27.7	27.1	適合
50rpm	pH6.8	15	78.9	87.9	適合
	水	15	11.7	12.9	適合
		360	19.1	19.0	適合
100rpm	pH6.8	15	87.7	92.1	適合

<イルベサルタン>

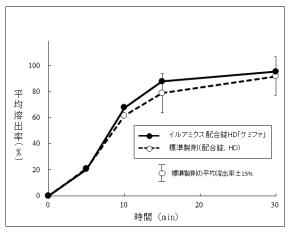
pH1.2 (50rpm) における溶出曲線



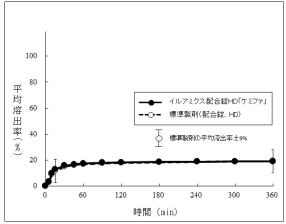
pH3.0 (50rpm) における溶出曲線



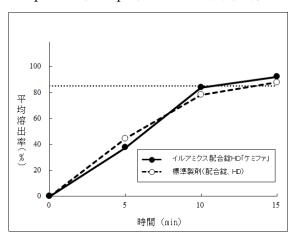
pH6.8 (50rpm) における溶出曲線



水 (50rpm) における溶出曲線



pH6.8 (100rpm) における溶出曲線

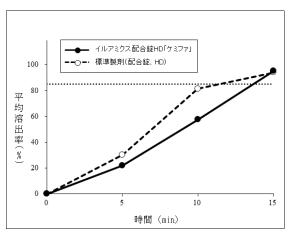


<アムロジピン>

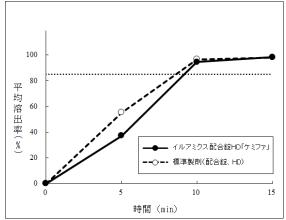
パドル	試験液	比較時点	平均溶出率(%)		判定
回転数	武功央代义	(分)	標準製剤	試験製剤	判定
	pH1.2	15	93.9	95.1	適合
50rpm	pH4.0	15	98.0	98.2	適合
	pH6.8	15	87.1	95.2	適合
	水	15	72.1	80.1	適合
		45	86.4	94.7	適合

<アムロジピン>

pH1.2 (50rpm) における溶出曲線

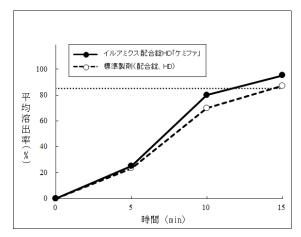


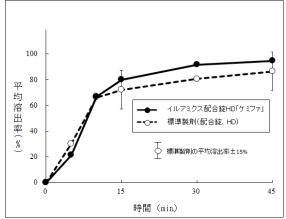
pH4.0 (50rpm) における溶出曲線



pH6.8 (50rpm) における溶出曲線

水(50rpm)における溶出曲線





● 結論

イルアミクス配合錠 HD「ケミファ」と標準製剤であるアイミクス配合錠 HD について、「後発 医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に従って溶出試験を実施した結果、両製剤の溶出挙 動の類似性が確認された。

> 日本ケミファ株式会社:溶出試験に関する資料(社内資料) 2018年2月作成